

グループ活動 from おおいた

別府大学BBS会 工藤 沙季



こんにちは、別府BBS会会長の工藤沙季です。私たち別府BBS会は、別府大学学内サークルとして活動しています。

別府BBS会は、別府市にある児童養護施設学習指導活動や、不登校児スポーツ指導員活動、「WAKUWAKU in 上人」という活動を定期事業として行っています。

児童養護施設学習指導活動では、児童養護施設の中학생と学校の課題やテスト勉強、自主勉強などに取り組んでいます。賑やかに児童と会話をしたり、和やかな雰囲気での学習をしたりします。

不登校児スポーツ指導員活動では、不登校児とともにスポーツや調理、工作をしています。他にもプールや山登り、お寺での座禅も行っています。

「WAKUWAKU in 上人」とは、大学校区内の幼稚園児や小学生を対象とした寺子屋事業です。大学近くの公民館で、前半は児童に勉強を教え、後半は一緒にレクリエーションをします。レクリエーションの内容は様々で、工作や調理活動をしたり、外でスポーツをしたりもします。

また、ともだち活動では、学習指導だけでなく児童と一緒に近くの体育館を借りてバスケットボールをしたり、学校や将来の悩みを聞いたりする中で、ともに遊び、ともに悩み、ともに考え、「同じ目の高さで」接しながら少年少女たちの成長のお手伝いをしています。

別府BBS会は、学習指導だけでなく、就労継続支援B型及び移行支援施設でのボランティアもしています。利用者さんと楽しく会話をしながら、遅れが出ないように作業のお手伝いをすることはとても難しいですが、参加した会員は日々問題点と向き合いながら日に日に利用者さんと距離が縮まっていくのを実感しています。実習先でのコミュニケーションの取り方なども学ぶことができるので、とても有意義な時間を過ごすことができます。

また、社会福祉協議会や福祉施設などから依頼された、清掃活動や餅つき大会、チャリティーショーなどのボランティアにも積極的に参加しています。そこでは、同じボランティア団体の方々とも出会うことができるので、毎回いい刺激を受けていると同時に、そこで学んだことを持ち帰り、会員同士で共有することができるので、とてもいい経験になっています。



さらに、別府BBS会では週に一度会員が集まり活動の報告や、ボランティアへの参加を募る定例会を行っています。会員同士でアドバイスをしたり、よりよいボランティア活動をしていくための情報交換を行ったりしています。

そして、より一層BBS会員としての自覚を持つため、BBSの知識を増やすために、様々な研修会にも参加させていただいています。様々な地区のBBS会員とふれあい、その地区の現状を知ること、活動の理解を深め、新たな活動に取り組む意欲にもつながると思います。

別府BBS会は、社会を明るくする運動にも参加しており、駅で啓発物を配布しながら、呼びかけ運動をしています。主な活動内容をご紹介した通りですが、別府BBS会は様々な関係団体の方々、地域の方々の支援をうけ活動しています。どの活動でもBBS会員は、悩み、考え、行動し、少しずつですが個人としても、団体としても、成長できていると感じています。明るい未来のために、微力ではありますが社会貢献につながるような活動を続けていきたいと思っています。

